

平成 26 年度復興支援員・地域おこし協力隊活動年度末報告会 開催要領

1 開催趣旨

宮城県では、東日本大震災からの一日も早い復興を目指し、被災地の地域づくりを目的とした住民主体の地域活動を促進するため、市町村及び関係団体と連携して復興に意欲的に取り組む人材を内外から募り、一定期間、地域住民の活動支援に従事する「復興応援隊」設置事業を平成 24 年度から実施しています。

宮城県震災復興計画では平成 26 年度～平成 29 年度を再生期と位置づけており、「復興応援隊」設置事業での活動成果の検証や今後の活動取組を明確化することによって、発展期における住民主体でのコミュニティの維持・再生や地域の活性化への波及効果が望めます。

つきましては、これまでの「復興応援隊」設置事業の活動事例紹介をとおして事業に対する理解を深め、事業終了後に向けた地域移行への取組や隊員自身が定住するための将来ビジョン等を共有することを目的とした年度末報告会を開催いたします。

なお、「復興応援隊」設置事業は、総務省「復興支援員推進要綱(平成 24 年 1 月 6 日付け総行人第 60 号総務省人材力活性化・連携交流室長名通知)」に基づき宮城県が実施するものです。

2 開催日時：平成 27 年 2 月 5 日（木）午前 10 時 30 分から午後 5 時

3 開催場所：TKP ガーデンシティ仙台 ホールA (仙台市青葉区中央 1-3-1 AER 21 階)

4 内 容

(1) 開会挨拶 10:35～10:40

宮城県震災復興・企画部

(2) 趣旨説明 10:40～10:45

せんだい・みやぎNPOセンター

(3) 各地区から活動報告 10:50～14:05

復興支援員・地域おこし協力隊導入地区が 3 グループに別れ、グループ内で発表する

[昼 食 11:55～13:00]

(4) 全体共有 14:10～14:40

各グループのアドバイザーから取組事例を報告・総括し、会場全体で共有する

(5) 分科会 15:00～16:30

グループ毎に事業終了後に向けた地域移行の取組や隊員が定住するための将来ビジョン等を共有し議論を深める

(6) 全体共有 16:35～16:55

各アドバイザーから分科会の内容を報告・総括し、会場全体で共有する

(7) 閉会挨拶 16:55～17:00

せんだい・みやぎNPOセンター

※ 終了後、有志で懇親会（会費：2,000 円程度）の開催を予定しております。

5. 参集範囲：総務省（調整中）

岩手県，福島県の震災復興事業関係職員
市町村復興関連事業・地域復興事業担当者
県内で復興支援活動を行っている団体・個人
県内で地域づくり活動を行っている団体・個人
県地方復興事務所（地域事務所）地方復興部職員
復興応援隊設置地区関係者（隊員，受入団体関係者）
被災地の復興支援活動・地域おこし活動に関心のある団体・個人

6. 定 員：100名（先着順，参加費無料）

7. 主 催：宮城県

（担当）震災復興・企画部地域復興支援課（復興支援第二班）
仙台市青葉区本町3－8－1
TEL：022-211-2424 FAX：022-211-2442
E-mail：tisin2@pref.miyagi.jp